

夫婦の問題とされていたDV—
若い恋人同士の問題でもあるのです



あなたの**彼氏彼女**は大丈夫？

～恋人関係のDV被害～



上映時間
ビデオ・DVD

19 分

制作意図

DV（ドメスティックバイオレンス）夫婦など親密な関係にある男女間で起こる暴力。しかし、これは大人の間だけの問題ではありません。婚姻関係のない若い恋人同士においても暴力による対等でない関係があります。

これを『デートDV』といいます。この『デートDV』が後に『DV』や『子ども虐待』へ繋がっていくといわれています。

暴力を振るう方も振るわれる方も、それが暴力だという事になかなか気付けません。

「自分は被害者である」

「自分は加害者である」

この認識から解決に向かっていくのです。

作品内容

○デートDVって何？

「DV」は何となく解るけど「デートDV」って何？こういった意見が多く、まだ認識度が低いのが実状です。しかし、現代の若者の間に「デートDV」は蔓延してきているのです。

○デートDVの実例

あるカップルの例を見ながらデートDVの実態を見ていきます。

- ・他の異性と話していたら、「あれは誰だ」と突き飛ばされた
 - ・携帯電話をチェックして、異性のメモリを勝手に消された
 - ・「お前が悪い」と頭ごなしに何度も言う
- このような状況は「支配し支配される関係」が出来上がっているのです。

○デートDVあなたは大丈夫？

他にもデートDVのパターンとして

- ・人の嫌がる事を言う
- ・俺を(私を)最優先しないと怒る
- ・時に優しく、時にとても意地悪だ
- ・セックスの無理強い

等が挙げられます。これらのパターンを街頭インタビューで見てもらった結果、「携帯電話のトラブル」が身近でよく起こってる事が分かりました。

○デートDVだという意識欠如

～被害者～

「私の事を想ってあんな態度をとるんだ」
「もっと努力して理想の女性にならなきゃ」

～加害者～

「あいつの事が好きなんだよ！好きだから心配するし、今何してるか気になる…
彼氏だったら当然じゃないか！」

と、それぞれの立場で【それが暴力】だという事に気付きにくいのです。

「好きだから…」

愛情があるが故の行為と受け取り、DV行為を『愛情表現』と勘違いしているのです。

○エスカレートするデートDV

DV行為はエスカレートしていく傾向が強く後に「DV」「子ども虐待」へと繋がるとも言われています。

気付いた時にはその状況から抜け出せず、精神的ストレスが溜まり、うつ病発症の場合もあります。

○デートDVを防ぐには

- ・お互いを信頼する
 - ・嘘をつかない
 - ・思った事はちゃんと口に出し話し合う…
- 自分の考えを押し付けず、お互い歩み寄る努力をし、尊重しあう人間関係を築いていく。それが相手を大切にする事に繋がっていきます。

・お問合せ・お申込みは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp